

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和3年度 第1回佐渡市文化財保護審議会
開催日時	令和4年3月15日(火) 午後1時30分開会 ～ 午後3時10分閉会
場所	佐渡島開発センター3階 大会議室 (佐渡市両津湊198番地)
議題	(1) 報告事項 ①国指定史跡「佐渡金銀山遺跡」の追加指定について ②国登録有形文化財「高田家住宅」の登録について ③市指定天然記念物「北小浦の与六郎桜」倒木被害状況 ④市指定有形文化財「天保一國騒動資料」の保管場所 (2) 審議事項(非公開) ①佐渡市有形文化財の調査について(諮問) ②市指定文化財候補「長者ヶ平遺跡出土品」の進捗状況について
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	一部非公開 個人の財産に関する事項が含まれるため
出席者	<委員> 会長 池田哲夫 委員(有識者) 職務代理 伊藤正一 委員(有識者) 川上治美 委員(有識者)、橋本博文 委員(有識者)、 北條睦夫 委員(有識者)、本間濤子 委員(有識者) 【リモート参加】 田中聡 委員(有識者)、黒野弘靖 委員(有識者) 計8名 <事務局> 佐渡市教育委員会 教育長 新発田 靖 世界遺産推進課 課長 下谷 徹、課長補佐 正治 敏、 室長 岩崎 成正、係長 鹿取 渉、係長 宇佐美 亮、 主任 中川 磨、主任学芸員 市橋 弥生 社会教育課 佐渡学センター センター長 濱崎 賢一 計10名
会議資料	資料1～9
傍聴人の数	0名
備考	

○議事録

発言者	発言内容
下谷課長	<p>本日は、お忙しいところご出席いただき誠にありがとうございます。</p> <p>私は、本日議事までの進行を務めます、佐渡市世界遺産推進課、課長の下谷です。</p> <p>それでは、審議会に先立ちまして、佐渡市教育長 新発田 靖がご挨拶を申し上げます。</p>
新発田教育長	<p>本日はお忙しい中ご出席いただき、大変ありがとうございます。また、黒野先生、田中先生におかれましては、お忙しい業務の合間を縫い、リモートによるご参加となりますが、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>また、平素から当市の文化財行政について、格別のご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。</p> <p>前回の審議会では、佐渡市文化財指定の適否に関する答申や、今後の文化財保存や管理のあり方についてご意見をいただきました。限られた職員の中でこれを行うためには、この審議会をはじめ、関係機関といかに連携していくかが大切になると思います。</p> <p>さて、本日は、国指定史跡の追加指定に関すること等の報告や、年末に発生した文化財の損傷を伴う寺社火災に関する審議をさせていただく流れとなっています。</p> <p>各案件について担当から説明させますが、委員の皆様におかれましては、専門的な立場からのご意見・ご指導をいただき、今後の文化財行政の推進を図りたいと考えておりますので、時間の限られた中ではございますが、よろしくお願い致します。</p> <p>簡単ではありますが、開会のあいさつに代えさせていただきます。よろしくお願い致します。</p>
下谷課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、当審議会の池田哲夫会長からご挨拶をいただきたいと存じます。よろしくお願い致します。</p>
池田会長	<p>本日は年度末のお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。お手元の次第を拝見しましても、重要な案件がたくさんあるようです。</p> <p>どうか活発なご意見を賜りますようお願いいたします。</p>
下谷課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、事務連絡をさせていただきます。</p> <p>本審議会は、佐渡市附属機関等の会議の公開に関する要綱に基づき、原則公開の会議となりますので、協議記録については、市のホームページ等で公開となりま</p>

	<p>すことをご承知置き願います。また、記録内容については、後日、委員の皆様にご確認のお願いをさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>開会及び（１）報告事項までは公開としますが、審議事項については文化財所有者等の個人情報が含まれますので、非公開扱いとさせていただきます。</p> <p>それでは、本会議の成立について報告をお願いします。</p>
会議成立宣言	<p>現行委員数８名で、本日の出席者数<u>８</u>名、委任状による者<u>０</u>名です。</p> <p>審議会条例第７条第２項の規定により過半数の出席を満たしていますので、本日の審議会が成立することをご報告します。</p>
下谷課長	<p>それでは、今後の議事につきましては条例に基づきまして、池田会長から進めていただきます、よろしくお願いいたします。</p>
池田会長	<p>議事に入る前に資料の確認（事前送付）について、事務局の方からお願いします。</p>
事務局	<p>【資料確認】</p>
池田会長	<p>それでは、これより議事に入ります。</p> <p>次第に基づき議事の（１）報告事項について一括して説明してください。</p>
事務局	<p>—説明— ※説明内容省略</p> <p>報告事項①国指定史跡「佐渡金銀山遺跡」の追加指定について資料１（宇佐美）</p> <p>報告事項②国登録有形文化財「高田家住宅」の登録について資料２（宇佐美）</p> <p>報告事項③市指定天然記念物「北小浦の与六郎桜」倒木被害状況資料３（市橋）</p> <p>報告事項④市指定有形文化財「天保一國騒動資料」の保管場所資料４（市橋）</p>
池田会長	<p>只今の事務局の説明について、何かご意見・ご質問等がありますか。</p> <p>ご確認いただいた委員の先生方、コメント等ありましたらお願いします。</p>
池田会長	<p>それでは桜のご確認をいただいた北條委員、補足説明をお願いいたします。</p>
北條委員	<p>それでは、３ページにある写真をご覧ください。上の写真が、与六郎桜の健在な時の姿です。左側の大きな幹が成長し大きくなったところに、雪の重みで耐えられず、崖の下に落ち、小枝も落ちてしまい、どうにもならなくなったと思われま。それから、中央と右側にも大枝が見られますが、これはまだ大丈夫です。まだ生きているものですから、指定解除は憚られます。解除せずに様子を見ることとしました。</p> <p>おそらく、桜に対しての環境が悪くなったのではないかと思います。周囲には杉が植林してあり、杉林のためジメジメしています。湿性、陰性の植物が出てきて、土の保護を行うのに耐えられなかった、いわゆる固く湿った土でなくなったため、</p>

池田会長	<p>余計に倒れやすくなったのではないかと思います。</p> <p>この桜は株立ちと言い、下から大きな根が出てきます。その根から大きな枝が出てきて、3本か4本に分かれます。そのうちの1本が倒れたということです。</p> <p>株立ちになっている桜の1本がダメになったという状況です。かつての様子をうかがわせる部分もありますので、そのまま保護してはどうかと思います。</p> <p>できることなら、健全な桜の様子を（看板等で）横に置き、昔はこうだったと教え、天然記念物であることを看板に残しておくという助言を行いました。あとはお任せいたします。</p> <p>ただいま北條委員から補足していただきましたが、ご質問、ご意見はございますでしょうか。</p> <p>現状のまま様子を見るというご意見ですが、よろしいでしょうか。</p>
池田会長	<p>次に、資料4の天保一國騒動資料について、本間委員お願いします。</p>
本間委員	<p>はじめて現物を見せていただいて、こういった資料をきちんと保存するために、二つ大きな問題があるということを改めて感じました。一つ目は、旧羽茂町で指定したときの指定書に7点の標題がありました。現物の資料の標題と一致していないという点です。指定の際にわかりやすいように標題を変えてつけかえたようですが、現物の標題と合わないため、解明するのに時間がかかりました。しかも、「江戸表情報」はこれがそうだと地元の人と言うものが、そうではないということもわかりました。※後日、上山田区有文書として上山田集落センターに保管されていることを確認。</p> <p>二つ目は、5ページの写真からもわかるように、中央の5点の保存状態がとても悪く、かなり虫食いがありました。それも含め、佐渡市の指定として一括7点となっているので、今の時点では所有者とも確認がとれるため、この状態でもしょうがないと思うが、世代が変わったり、区有文書を総代が責任をもって保管する状況も今後は変わっていくと思います。</p> <p>できれば、それぞれの所有者にも了解を得て、7点すべてをきちんと虫食いなどの対策をして、一括してまとめて保存することが望ましいのではないかと強く感じました。これからの課題として、私たちも文化財室へ協力させていただき、そのような方向で保存できるようにしていきたいと強く感じました。以上です。</p>
池田会長	<p>補足説明をしていただきましたが、ご意見等ございますか。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。おっしゃるように、羽茂の歴史を伝えるもののため、羽茂に置くのがベストだと思います。</p> <p>世代が変わると、管理の部分でかなり問題点・課題が生じることが高いと思います。所有者とこちらのほうで話し、一括して保管できるような形で相談させていただきます。</p>

池田会長	ほかにご意見ございますでしょうか。
池田会長	私から 1 点。カビが生えているように見えますが、書庫に入れてあるということですが、他に影響は及ぼさないのでしょうか。また、燻蒸等の措置はお考えでしょうか。
事務局	燻蒸等については、佐渡学センターと相談させてもらっています。所有者とも相談し、なるべくこれ以上傷みが進行しないような保管方法を検討していきたいと考えています。
池田会長	写真を見ると、資料の状態はあまり良くないと思います。これを書庫へ持ち込むことで、他の資料に影響を与えないか、心配です。
事務局	天保一国騒動資料は、木箱に保管されている状態です。他の資料とは、箱で区切られています。
池田会長	箱で区切られていても、虫食いやカビが他の資料へ波及しないか、心配です。そのあたりは保存担当者もいると思いますので、ご確認いただきながら、大事なものは大事に扱っていただきたいと思います。
本間委員	昔は県の文書館へお願いすると、特別な虫よけの封筒を配分してもらえましたが、最近では厳しいようです。機会があれば、文書館へ相談をして、どのように保存するのが一番良い方法なのか、相談し、回答をいただくのも良いと思います。
池田会長	大事なものは大事であると位置づけをし、後世に伝えることが我々の責務であると思います。よろしく願いいたします。
本間委員	今回、偶然ですがとても良い機会でした。これがなければ、現物のあり場所も確認できないまま、あれ、1 点足りない、どうしたんだろうと終わってしまうところでした。それが究明できたのはとてもよかったですと思いました。
池田会長	田中先生、何かご意見ございますでしょうか。
田中委員	先ほど県の文書館の話が出ましたが、ずいぶん前に私も勤めていました。その頃はまだ財政的にも余裕があり、特製段ボール箱や中性紙の封筒を佐渡へお届けすることができていました。その余裕がなくなってきた、現在はもっとよくないと思います。 燻蒸も、県内 4 地区を出張燻蒸と言う形で行っていました。私も佐渡へ 2 回ほど来ていました。今はそれもやっていないと思います。県へ相談しても、できる

事務局	<p>こと、できないことがあると思いますが、情報共有の第一歩として連絡を取り合うことは重要なきっかけになると思います。ぜひ進めていただきたいと思います。</p> <p>報告になりますが、本間委員からのご提案を受け、県の文書館へ封筒の件や燻蒸について問い合わせたところ、やはり今はもう行っていないということで、封筒の入手や燻蒸が厳しい状況だと感じました。</p>
池田会長	<p>市も財政的に厳しいと思いますが、努力していただきたいと思います。県と情報共有しながら進めていただきたいです。</p> <p>他にご意見、ご質問ございませんか。</p>
池田会長	<p>他にご意見等無いようですので、(2) 審議事項に入りたいと思います。</p>
池田会長	<p>それでは、審議事項「市指定有形文化財の調査について（諮問）」に入ります。</p>
事務局	<p>各内容説明の前に諮問書を教育長から交付いたします。</p> <p>【諮問書受け渡し】</p>
池田会長	<p>それではこれより、審議に入ります。</p> <p>審議内容に個人情報等が含まれますので非公開になります。報道関係の方はご退席をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">————— 以下非公開のため、HPには掲載いたしません —————</p>
下谷課長	<p>最後に、閉会に当りまして、伊藤 職務代理者からごあいさつを頂きます。伊藤先生よろしく申し上げます。</p>
伊藤職務代理	<p>世界遺産に登録ということで、佐渡は話題になっています。島民は、これで観光客が増えると言っています。佐渡の金山のどこに誇りをもって世界の人へ推薦をするのかと聞くと、え？と言われ、非常にペースが狂っています。つまり、佐渡の人は何もわかっていません。もちろん、全国の人もおそらくそうだと思います。昔、青野李吉さんが仲間にお前は佐渡の人間らしいが、顔は普通の人間じゃないかと言われたそうです。そういう状態が今でも続いていて、佐渡でもそういう関係があるのかなと思っています。</p> <p>ただ、金銀山に非常に興味を持っている島民は多いです。疑問を持っています。こまごまとした手作業とありますが、その内容を知りません。そのことについて、どこか聞きに行きたいと思っています。どこに研究報告があり、閲覧ができるのか？私も全くわかりません。</p>

<p>下谷課長</p>	<p>新潟日報に、坑道を掘る時に空気孔として坑道に沿って空気導入の道を一緒に作るとでていました。興味を持っている人もいました。単純に、2本いるのか？2本掘れば自動的に空気が出入りするのか？と。</p> <p>2つの穴のうち、一方で強制的に空気を排除したり取り込んだりすることを島民はほとんど知りません。</p> <p>私もよく言われるのですが、お前は無宿の子孫だろう、顔が似ているとよく言われ、困ります。そうではないです。金を掘るシステムといいますか、親方がいて、佐渡の中でも働きに来ていたり、島外の人をまとめる人がいたり。そういった報告がどこにあるのか？どこに報告されているのか？機会がありましたら、広報活動をしていただけたらと思います。佐渡金銀山でわからないことがあれば、ここに行けばいいというような部署を作っていただき、島民からこんなすごいものであれば、ぜひ通したいたくさん知識を知りたいという要望が出てくると思います。ぜひそれに応えていただきたいと思います。</p> <p>これで、閉会のあいさつに代えさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。それでは、これをもちまして、本年度第1回「佐渡市文化財保護審議会」を終わらせていただきます。大変お疲れ様でした。</p>
-------------	---